

令和2年3月26日

生徒・保護者 各位

新潟県立阿賀野高等学校
校長 小畑 智嗣

令和2年3月末で異動される教職員について

令和2年3月末の人事異動により、県立阿賀野高等学校から異動される先生方を御紹介いたします。

本来であれば、離任式において、御挨拶をしていただくところではありますが、3月31日まで臨時休業期間となっていることから、離任式を実施せず、異動される先生方からのメッセージを掲載させていただきます。

<異動教諭等>

| 教科 | 職名 | 氏名 | 新勤務校等 |
|------|------|----------|----------------|
| 国語 | 教諭 | 池田 美昭 | 新潟東高等学校 |
| 地歴公民 | 教諭 | 清田 明子 | 新潟東高等学校 |
| 理科 | 教諭 | 小田部 悠 | 市立万代高等学校 |
| 保健体育 | 教諭 | 傳田 秀輝 | 新潟江南高等学校（教頭） |
| 英語 | 教諭 | 春川 弘子 | 新発田商業高等学校 |
| 地歴公民 | 常勤講師 | 馬場 央哉 | 開志国際高等学校 非常勤講師 |
| 英語 | ALT | タイラ・フィルソ | |

【国語科 池田 美昭 先生】

わずか一年で、阿賀野高校を離れることになりました。というのも4月からは短時間勤務（週に3日間の勤務）にするためです。やはり体力的に十分でないといい授業はできないと思って、短時間に集中することにしました。今年は新しい学校の1年目で授業も手探りで進めてきたので、そのぶん少し慣れた来年度こそはいい授業を、と意気込む気持ちもあったので、ちょっと残念です。4月からの学校ではまた一からやり直しますが、阿賀野高校の経験を生かしてがんばっていきたいと思います。生徒諸君も、4月から新たな気持ちで、未来を見据え自分の人生を切り開いていこう、がんばってください。

【地歴公民科 清田 明子 先生】

阿賀野高校には4年間お世話になりました。7年間勤めた通信制とは違い、毎日学校で生徒と出会う生活に戸惑いながらも、みなさんや先生方の叱咤激励の中で何とか務めることができました。

阿賀野高校の生徒は卒業してからも阿賀野市に住み続ける人が多いと思います。この街の自然や史跡、人々の温かさを愛し、守って行ってください。阿賀野市から離れる人もこの街を好きでいてください。それと同時に自分とは違うところからやってきた人、違う考えや嗜好を持つ人もいることを知ってください。完全に理解できなくても存在を認めてください。

みなさんのご多幸をお祈り申し上げます。

【理科 小田部 悠 先生】

離任の言葉、と言っても、しばらく授業もないし、みなさんの顔も見れていないので、正直、なかなか言葉が浮かんでできません。みなさん、学校で過ごす日々の授業や部活動にいそしむ日々を大切に過ごしてください。その1日1日の一生懸命の積み重ねが、皆さんの成長につながっていきます。コロナの影響でこういった形で皆さんに別れの挨拶をしなければならないことは大変残念ではありますが、僕たちは同じ空の下で過ごしている人同士、つながっているはずです。また会う日まで皆さんお元気で。

【保健体育科 傳田 秀輝 先生】

3年という短い間でしたが、阿賀野高校で充実した日々を過ごすことができました。ありがとうございました。毎朝学校へ行く途中、阿賀浦橋を渡ると、阿賀野川や五頭連峰、そして阿賀野の大地が広がり毎日素晴らしい景色を見ながら通勤することができました。生徒の皆さんは、この恵まれた地域で、親切に勉強を教えてくれる先生方や地域の人たち、そして育ててくれる保護者の方など多くの人に支えられながら生きています。そうした人への感謝の気持ちを忘れずに学校生活を送ってください。高校3年間はあっという間です。皆さんの益々の活躍を期待しています。

P. S. 1年1組のみんな1年間ありがとう。元気でね！

【英語科 春川 弘子 先生】

阿賀野高校には2年間お世話になりました。

新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休校で、突然、皆さんに会えなくなりました。お別れを言う機会がなくなり、残念です。

パンデミックという未曾有の事態で、世界中の多くの人たちが、予定や生活そのものを変えることを余儀なくされています。「何が起こるかわからない」というのは本当ですね。予測がつかないからこそ、皆さんには「今」の時間を大切に生きてほしいと思います。過ぎていった時間は取り戻せません。今、自分は何をするべきなのかを、いつも考えながら生活してください。皆さんの夢が実現するよう祈っています。お元気で。

【地歴公民科 馬場 央哉 先生】

一年間「現代社会」（1学年）と「倫理」（2学年）の授業で『論語』と『古事記』を教えることができ楽しかったです。

『論語』と『古事記』は、私のにとっておきのものです。私のことは忘れても『論語』と『古事記』は忘れないで下さい。

将来また機会があったら『論語』と『古事記』を読み返してみてください。『論語』は君たちをはげましてくれ、『古事記』は君たちをなぐさめてくれるでしょう。

そしてその時に私のこともちょっぴり思い出して下さい。ではさようなら。

【英語科 Tyler Chilton 先生】

皆さんお疲れ様でした。私に街で会ったら、挨拶してください！喜んでお話しします！私は毎週の木曜日、阿賀野高等学校に来ていました。今から40年後でもぜったいに皆さんと阿賀野高等学校を忘れませんよ。毎日が新しいチャレンジでした。私は日々だんだんと別人になっていったと思います。そして、今私はいい思い出だけがあります。当然、将来、生徒の皆さんは私と同じ体験をするでしょう。その日が来たら、頑張ってください。

I was so happy to come to Agano Highschool. Thank you for letting me be a part of this school!